

データベースの選択

検索を行う前に、対象となるデータベースを選択する必要がありますが、データベース単位での選択、キーワードによる選択の2つの方法が可能です。どちらか一方、あるいは両方で選択することができます。

複数あるいはすべてのデータベースを選択して検索することもできますが、検索対象がはっきりしている場合は、できるだけ選択するデータベースの数を少なくした方が効率的です。

●データベース単位での選択

データベース選択画面に表示されているデータベースの中から検索対象とするデータベースのチェックボックスをクリックします。複数のデータベースを選択することもでき、すべてを選択したいときは①【All】をクリックします。クリアしたいときは、②【Clear】をクリックします。

●キーワードによる選択

ほとんどのデータベースには、それぞれキーワードが振られています。それらのキーワードからデータベースを選択することができます。図の例では「B01 貝塚データベース」と「B02 貝塚文献データベース」には「考古学」、「CKN01 鶏コレクション-A」「CKN02 鶏コレクション-B」「CKN03 鶏コレクション-C」には「鶏」というキーワードが振られています。したがって、「考古学」を選択すれば、「B01 貝塚データベース」と「B02 貝塚文献データベース」が選択されたことになります。

また、「鶏」を選択し、「B01 貝塚データベース」をチェックすると、鶏コレクションの3つのデータベースと「B01 貝塚データベース」の4つのデータベースが選択されることになります。

データベース選択画面

DB選択

データベース All ① Clear ②

提供されているデータベースの一覧

<input type="checkbox"/> A01 博士論文	<input checked="" type="checkbox"/> B01 貝塚データベース	<input type="checkbox"/> B02 貝塚文献データベース
<input type="checkbox"/> CKN01 鶏コレクション-A	<input type="checkbox"/> CKN02 鶏コレクション-B	<input type="checkbox"/> CKN03 鶏コレクション-C
<input type="checkbox"/> UME03 梅棹忠夫著作データベ		

キーワード

考古学 鶏 ←登録されているキーワード

データベース確定